

日本臨床心理学会第57回大会分科会一覧(2021. 11. 11 現在)  
2021年12月5日(日)▶11日(土) ※4日プレングレス

		担当者※	ゲスト(敬称略)	分科会テーマ	備考
1	<b>A</b>	滝野功久(いさく)		大会趣旨とやり方説明(1)、交流タイム	大会の全体趣旨の説明とそれに関してグループ・ワーク、OST(オープン・スペース・テクノロジー)対話反想法および社会構成主義についての解説をするいくつかのセッション
2	<b>B</b>	滝野功久(いさく)		大会趣旨とやり方説明(2)、交流タイム	同上
3	<b>C-1</b>	梅下節瑠(ウメマメ)	鮫島輝美	社会構成主義入門	
4	<b>C-2</b>	梅下節瑠(ウメマメ)	鮫島輝美、東村知子	「関係からはじまる」をめぐる対話	
5	<b>D-1</b>	滝野功久(いさく)	斎藤環	オープンダイアログ入門	
6	<b>D-2</b>	滝野功久(いさく)	斎藤環	オープンダイアログ・ワーク	
7	<b>E</b>	滝野功久(いさく)	松本俊彦	アディクションとリカバリー(1)	奥田由子(インタビュアー)
8	<b>F</b>	平林(ふじこアッカーマン)	風神・マッスル池田・げんき	ピアサポートをどこまでも、話す・聴く・対話する	とくじろう(ファシリ)
9	<b>G-1</b>	鈴木秀一(しゅうべえ)		加害者と被害者の時間の経過	
10	<b>G-2</b>	鈴木秀一(しゅうべえ)		若者の自殺	
11	<b>H</b>	滝野功久(いさく)	信田さよ子	臨床心理学(会)の歴史と展望	
12	<b>I</b>	坂本奈美(なみい)	たがしゅう	ウィルスをめぐる対話	ゲストは患者の主体性を最大限に引き出すオンライン診療が専門
13	<b>J</b>	藪本亜里(アリア)	ゲストあり	越境する対話:ミャンマー編	
14	<b>K</b>	梅下節瑠(ウメマメ)	渡邊洋次郎	アディクションとリカバリー(2)	
15	<b>L</b>	佐藤和喜雄(わきお)		ヒアリング・ヴォイシズ	
16	<b>M-1</b>	滝野功久(いさく)	国重浩一・横山克貴	ナラティブ・セラピーについて:最初に触れるいくつかのエッセンス)	ナラティブ実践協働研究センター
17	<b>M-2</b>	滝野功久(いさく)	国重浩一 ほか	ナラティブセラピーのダイアログ	
18	<b>O</b>	羽下大信(だいしん)	活動経験者	対人援助の中の「コミュニティ・サポート」の位置	
19	<b>P</b>	向後義之(とくじろう)	服部信子・笹川佑一	臨床心理学大学院教育の日米比較	
20	<b>Q</b>	滝野功久(いさく)	風間直樹	日本の精神医療を問う	
21	<b>R-1</b>	(ジョヴァンニ)	藤倉・鈴木・藤田・塚田	世間の無関心はどこから来るか?何をもちたしているか?ーカルト問題①	藤倉善郎・鈴木エイト・藤田庄市の3氏はジャーナリスト。塚田穂高氏は上越教育大学大学院准教授
22	<b>R-2</b>	(ジョヴァンニ)	瓜生崇	脱会支援の在り方は?ーカルト問題②	滋賀県玄照寺住職・元親鸞会講師
23	<b>S</b>	広瀬隆士(呼継)	KPメンバー 松嶋健(立ち寄り) 中島浩壽(立ち寄り) 羽下大信	越境する対話カフェ ～神奈川精神医療人権センター(KP)・社会臨床学会・日臨心との交流カフェ	社臨、KP、日臨心有志

※学会活動を行うにあたって各自が用いる名称(通称「第三の名前」)で表記